

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：社会科学】

大 学 名	日本福祉大学	整理番号	I - 1
拠点のプログラム名称	福祉社会開発の政策科学形成へのアジア拠点		
中核となる専攻等名	社会福祉学研究科社会福祉学専攻		
事業推進担当者	(リダー)二木 立 外11名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>21世紀の「人間の安全保障」のためには、福祉制度の精緻化のみでなく、多様な組織・関係・制度を自ら創り出すような地域社会の活性化を包含する「福祉社会開発」が不可欠である。本拠点は、このような福祉社会開発の実践的基礎をアジアに求め、新たな政策科学領域を切り開き、グローバルなネットワークを利用しながら、アジア最高水準の福祉社会開発研究教育拠点の形成を目指す。その方法として、日本福祉大学大学院が先駆的に取り組んできた二分野（日英比較を踏まえた高齢者ケアの政策科学、途上国の拠点大学との連携を通じた社会開発人材の育成）を発展的に融合させる。コミュニティケアの比較調査に基づいて政策評価方法論を確立し、貧困地域での参加型開発のアクションリサーチを通じて教育・研修方法論のモデル化を図る。ネットワーク拠点や共同研究センターを形成しつつ、アジアにおける実践的研究を積み重ねて総合化し、福祉社会開発の理論と方法を構築することによって、参加型福祉開発に貢献する高度研究教育人材の養成に努める。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>研究、教育のプログラムは、アジア社会の現代的要請に応えるユニークなものである。リーダーの意欲は高く、大学全体の支援も評価する。アジア諸国の実情に即した福祉社会開発の構想を探究し、世界水準の研究教育拠点が形成されることを期待する。</p>			